

■（129）情報の「渋谷交差点」、整理の仕方はDJに!?

サッカー「コンフェデ杯」で、日本代表は残念ながら一次リーグで敗退した。ただ、本番は来年のW杯。その出場決めた夜、いつもながら東京・渋谷の交差点はサポーターであふれた。今回は、ユーモアを交えて誘導した警察官「DJポリス」が話題をさらった。

その交差点に行けば、大勢のサポーターが常に集まる。喜びの表情を取材したいテレビや新聞社も吸い寄せられる。さらに目立ちたがり屋が集う。そんな「交差点」効果はサッカー取材だけではない。同僚が記者向けの月刊誌で紹介していたエピソードがある。米国の心理学者が、中西部の160人から東部の1人に手紙を人づてに送ってもらう実験をした。届け先を知っていそうな人に頼むなどの条件で、経由した人を記録していったら、多くの手紙は特定の3人を経ていたという。無限に広がる人のネットワークも、意外と「渋谷交差点」は少ないということだ。そこが取材の狙い目、と同僚は新人記者に伝えていた。

この実験を学校で試してみても、情報の流れを体感できそう。交差点を見つけたら、次は集まってくる情報をどう扱うか。DJポリスに「整理」のコツを教わりたいものだ。(山)